

国民スポーツ大会成年種別における長野県代表選手の選考方法について

長野県バドミントン協会

国民スポーツ大会(以下、国スポ)の成年種別(成年男子・成年女子)における本県代表選手の選考については、以下の手順に則ることとする。

1 日本ランキング上位者の予選会免除

- (1) 毎年4月末時点での日本ランキング単複16以内の選手については、本人に国スポ出場意思があれば予選会を免除し、本県代表選手に内定する。
- (2) 予選会免除選手の内定数により、以下のように代表選手を選考する。
 - ・ 4名以上内定の場合
 - ⇒ 選考会を開催しない。
 - 日本ランキング順に3名を選考し、1名を予備登録選手とする。
 - ランキング同位の場合は単の上位者を優先する。
 - 3・4枠目が複の同一ペアとなった場合は、競技力向上委員会において選考する。
 - ・ 3名内定の場合 ⇒ 選考会を開催しない。
 - ・ 2名内定の場合 ⇒ 単による選考会を実施し、1名を選考する。
 - ・ 1名内定の場合 ⇒ 単複とも選考会を実施し、それぞれ1名を選考する。
 - 複の1名は競技力向上委員会において選考する。

2 国スポ選考会による選手選考について

- (1) 予選会免除者が3名に満たない場合は、6月または7月に国スポ選考会を実施する。
予選会は、5月中を目途に実施要項を公表し、本県代表として国スポへの出場意思があり、本県からの参加資格を有する者がエントリーできる。
- (2) 選考会による選出選手数ごとの選考方法は、以下のとおりとする。
 - ・ 3名選考の場合 ⇒ 単複それぞれの優勝者を内定する。
 - a 単複優勝者がある場合、単の準優勝者を内定する。
 - b 複優勝ペアが単優勝・準優勝の場合、単3位選手を内定する。
(単3位決定戦を行う)
 - c 複優勝ペアのいずれもが単への参加資格を有していない、もしくはいずれも単優勝でない場合、まず単優勝者を内定し、複優勝ペアと単準優勝者の3名を候補選手とした上で、3名の競技力と他県の戦力とを総合的に判断し、団体戦として勝てる可能性の高い2名を内定する。
 - ・ 2名選考の場合 ⇒ 単優勝および複優勝ペアの一方を競技力向上委員会において選考し、内定する。
単複優勝者がある場合は、複優勝ペアを内定する。
 - ・ 1名選考の場合 ⇒ 単優勝者を内定する。

令和8年(2026年)2月15日理事会承認